様式１－３（統一栽培暦様式）

もっと安心農産物　春菊栽培暦

ＪＡかとり山田支部春菊・インゲン・シシトウ部会もっと安心生産グループ

１．土づくり

完熟堆肥 2 トン

２．施肥　　☆施肥診断に基づく施肥量の遵守

	肥料名	施肥量	
基肥	有機アグレット 673（6-7-3）	160ｋｇ	土壌診断結果等により、いずれか１つ選択
	マイルドユーキ 030（10-13-10）	140ｋｇ	
	NK マイルド 028（10-2-8）	170ｋｇ	
	菜種油粕	60ｋｇ	
	畑のカルシウム	80ｋｇ	
追肥	トミー液肥ブラック（10-4-6）	500 倍で葉面散布	4～5 回にわけて施用

３．防除　　化学合成農薬：7 成分まで回数まで（Z ボルドーは回数に含まれません）とする。

月	管理作業	病害虫の発生推移	薬剤名	希釈倍数・処理量	対象病害虫	備考（耕種的防除の実施等）
9 月上旬						
中旬						
下旬	播種					害虫防除のためハウス開口部にネットを展帳する
10 月上旬						
中旬	定植		ベストガード粒剤	9kg/10a	マメハモグリバエ	害虫防除のためハウス周辺の除草を行う
			ガードベイトＡ	3kg/10a	ネキリムシ類	
下旬						アブラムシ・ハモグリバエ防除のため、黄色トラップを設置する
11 月上旬			アファーム乳剤 カスケード乳剤	2,000 倍	マメハモグリバエ	
			ダントツ水溶剤	2,000 倍	アブラムシ類	
中旬			ストロビーフロアブル	3,000 倍	炭そ病	べと病発生の場合、Ｚボルドーを散布（期間を１週間以上あける）
下旬	収穫開始		ｱﾐｽﾀｰ 20 ﾌﾛｱﾌﾞﾙ	2,000 倍	炭そ病	
12 月上旬			アファーム乳剤	2,000 倍	マメハモグリバエ	
中旬						アブラムシ発生の場合は、エコピタ液剤（100 倍）と合わせてｽﾀｰｸﾙ顆粒水溶剤をローテーション散布する
下旬			ｽﾀｰｸﾙ顆粒水溶剤	3,000 倍	アブラムシ	
1 月上旬						
中旬						
下旬						

☆みんなで守ろう生産基準☆